THE WOMAN'S WEEKLY

第五巻　第二十號

大正八年三月廿八日發行　(毎週發行金曜日)　大正四年十一月四日第三種郵便物認可

婦人週報

目次

□「デユーエー博士夫人を語る」 外數亞……小橋三四子
□完きものは部分の和……デユーエー博士夫人
□「一切か無か」(四)……有島武郎
□新らしい學校新らしい校長「補習科に結婚論を講ずる市川校長」……記者
□危い結婚から一人の娘を救つた牧師夫人の義擧……記者
□オリヂナル「アリスの冒險」……加古悠子
□小說「勝利」……坂東みね子
□時事……編輯室より

定價一部五錢　郵稅五厘

婦人週報社

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

四月一日より

春季新柄陳列會

よせきれ見切反物大賣出し

新着 ネル、セル賣出し

新型 マント、コート陳列

特製 五月人形陳列

東京上野
松坂屋
いとう呉服店

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

眞實であるといふ美はしさを認めずには居られませんでした。私共日本人は、維新以來五十餘年間に急劇に進歩した國民として、その思想もまた速成の誹りを免かれず、從つて取捨選擇する暇なく、新らしきを追ふ風が、輕佻な態度を作り、責任なき言語を亂發し、遊戯的思想を敢へて耻としないのは、深く戒めなければならないと反省さるゝのでした。

デューエー博士夫人と語る

我が婦人記者の有志は、目下來朝中のデューエー博士夫人を、廿二日同盟會本部の一室にお招きして、其の高見に接し、愉快な時を過しました。外國の名士や名婦人が必ずしも目醒ましい新らしい意見を抱かれて居るのではありませぬが、いつも其の一言一句が空虛でなく、多年の實驗から生れ出て來て居る事に、敬意を拂はれるのであります。デューエー博士夫人も、難かしい問題は、寧ろ喜ばれないやうに見えましたが、其の力說して居られる處は、國家が個人個人の力を認めるのが、どれ程國家にとつても利益あることか知れないと云ふ事、延いて子供の母であり、男子の伴侶者である女子は、どこ迄も男子と同樣な經費と機會とを與へて敎育しなければならない事や、社會改善には其の子女を善く敎育して積極的に建設しなければならない事等を說かれて居るのでした。其の說は我が國の識者や、新聞雜誌に幾度か繰り返されて居る事にも拘らず、哲學界一方の權威として推さるゝデューエー博士をして、其の思想さへ夫人の反響であると人々に云はせる程に「よりよき半身」の實を擧げて居らるゝ博士夫人の言葉として聞いた時には、一種新らたな權威あるを覺えました。そして其處には思想に對して極めて

同窓會聯合の企て

東都の高等女學校同窓會聯合は、來四月三日新卒業生歡迎を開き、同時に家庭の補助をする者、嫁する者にも、思想、實際の方面から、絕えず進歩して行かれる機會を與へる爲めに、或は讀書會、或は學術講演會、或は衣服改良に附隨する裁縫會等の計畫發表があると聞くのは學校以外に社會敎育の機關の乏しい我が現狀に照して、誠に結構な事に思はれます。同會は全然新らしい形式を取つて、會長や幹事等を定めず、僅かに有志の世話役が斡旋して、やがては其の責任を順に持ち巡はるとの事でありますから　會は全會員のものであり、同時に全會員の努力によつて育つといふ感じを各個人に持たせることは面白いことだと存じます。勿論多數が共同して事を謀らうとするには、個人の多少の都合は犧牲にしなければならない事がありませうが、これによつて一方に大きな便宜を與へらるゝ利益がある筈であります。只從來會合の方法を誤り、時間を重んぜず、責任を持たず、骨折りを惜しむ餘りに團體の生命が常に育たなかつた事は、會合は只負擔を重くするものとの感を、愈よ強く人々に與へたかの嫌ひがあります。然し今後は國內計りでなく、外

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

國とも手を携へて進まなければならぬ時機に到達して居るので、團體運動の訓練を經るにも、有功な機關が生れて來なければならぬ時で、同窓會聯合は、その目的にも貢獻が出來ると思ひます。此處に高等女學校同窓會と云ふもの丶、私は進歩向上の希願ある婦人は、假令如何なる女學校出身者でも、乃至は學校教育を受けない者でも、加はらせ度いと思ひ、また會も決してこれを拒むものではなからうと思はれます。

五國代表婦人の要求

英、米、佛、白、伊の重なる婦人團體は、萬國勞働委員會に今後婦人勞働委員會を設立し、婦女勞働者に影響する特別法規は、この委員會の諮問を經るやうにとの案を提出したとの事です。婦人の權威ある國で、數多い婦人勞働者の爲に此事の今日迄行はれなかつたのは寧ろ不思議とする程であります。然し婦人工業國と云はれて、工女を初め多數の婦人勞働者のある我が國が、か丶る運動に洩れて居るのは、いかにも日本婦人の地位の低いのを、世界が公認して居る事と思はれて面目のない心地が致します。實際我婦人會に於て婦人勞働問題等を科學的に研究して居る者が一つもないのは、仲間入りを要求する事も出來ない次第であります。婦人は婦人でなければ分らぬ不便や苦痛も、凡て無告の中に葬り去られて居る我が國婦人勞働者の爲めに、誰れか起つてその憐れな現狀を早く救つてやらうとする者はないでせうか。

慶應文科大學の開放

慶應文科大學は、多分明年度から婦人に聽講を許すやうになるだらうとの事であります。婦人の智識慾の高まつた今日は當然しかあり度いことであります。僅かに家事科の一科を除いては何れも男子の大學同樣の設備、同樣の講師の下に學ぶ事が、比較的完全でありまた國家としても兩樣の設備を省く經濟な方法であります。西園寺侯は巴里に於て婦人參政運動協會頭チルムベルゼル女史に、日本婦人の參政權如何を尋ねられて、「日本婦人は歐米婦人の如く進歩して居らぬ」旨を告げて、甚だ心苦しい思ひをされたやうでありますが、もはや世界の舞臺は、婦人の權利を認めないでは、一等國として立ち行かれぬ狀態に及んで居ります。權利を與へる前に必要なのは教育であります。普通選擧の與へらる丶時は他方に我が大學が凡て婦人に開放さる丶事を當然と思はれます。

花見の頃

この一兩日の暖かさに、はや上野の花はちらほら咲き初めたと云ふ音信を聞いて、春の嬉しさが子供のやうに湧いて來るのを覺えます　花や柳の美しい都の景色はもとより好ましいものですが、年中の勞働に、貯へた金を懐ろにして、茶摘み時や苗代の忙しさの前の一と時を骨休めに都入りをする地方人が、お揃ひの手拭ひを肩に、櫻の簪を髮にかざして、團體を組んだり、車を列ねたりして觀光して歩るくのに出逢ふと、私共都會人全體が、この可憐なお客を迎へて居るかのやうな心地がして、一層賑々しい春の氣分を味ふのもまた花見頃の捨て難い情景でございます。——(三四子)——

* * * *

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

完きものは部分の和

デユーエー博士夫人瑣談

夫人はシカゴに於て、「デゥエースクール」といふ學校を自ら經營せられ、女子教育家として多年の經驗あり、また聲望ある方であります。此の學校は米國に於ても獨創的の見識を以て試驗的に始められたものであります。なほ夫君デユーエー博士はコロンビヤ大學の教授で、現今東京帝大で毎週火、金の兩日特別講演をされて居ることは、人の知る所であります。

□部分は全體の一部

私は日本に來て多くの名ある方や、高貴の方々にもお目にかゝりましたが、それ等の方々から度々伺つた事は、「私はもう少し勉强したいと思ひますが、もう結婚してしまひました。」とか、又「私は娘をも少し勉强させ度いと思ひますがやはり結婚させなければなりません」といふ様なお言葉で御座います。然しながら諺に The whole is not larger than the sum of its parts ―全部は、その部分の和よりも大ならず。― The chain is no stronger than its weakest wink ―鎖はその最も弱き部分より强からず―と云ってある通りに、如何してもその國を强くし盛んならしめ發展させ様とするならば、その家庭にあって、前途有望な子女を教育し、次代の國民をつくり、或は男子をして活動せしむべきその影に隠れたる婦人をして、强くあらしめ、盛んならしめ、發展させなければならないと思ひます。

婦人記者クラブの招きに應じたる日のデユーエー博士夫人

□女子の能率を高める事

母親は子女の教育に直接關係の深いものであつて、子女の教育には又その母親の健康如何といふ事、教育の有無といふ事、智識の程度といふ事、之は決して棄て置く可き問題では無いと思ひます。子女を教育する時にも、家庭を治めて行く上にも、一番必要なのは女の力であります。その力は智識に伴ふた力でなくてはなりません、乃ち女子を教育してその能率を高める事が急務だと思ひます。東京にも女子大學といふものが今二校あるといふ事を伺つて大變喜こんで居るので御座います。

私が日本に參つて直ちに文部省の報告書を見ますと、莫大な費用を投じて、四百四十何人かの留學生を海外に派遣する由が記されてをりました。然し男子の教育に投資する事は務めても女子の教育に投資する事を怠る事は、國家としても非常な不得策なことであつて、國家は各個人の能力が充分に發展し、其の權力が認められてこそ、力ある國家となつて行くのであらうと思はれます。

三

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

「一切か無か」(四)

天上の勝利者

イプセン作ブランドに就て

有島武郎

口牧師とジプシイの群れ

市長が監視しなければならぬと云つたのは、其處らを浮浪する乞食の群とも云ふべきジプシイを、その朝二人捕まつたと云ふのであつた。市長はジプシイの娘ゲルトはその昔或る男がブランドの母に戀したが、結婚を拒絶された口惜し紛れにジプシイの女と一緒になり、貧乏して死ぬ前に私生兒をジプシイの群れに置土産にしたのがこのゲルトであるとてブランドと彼れ等の群とは全く關係の無い者ではないと聞かせる。ブランドは彼れ等の魂を救ふてやる術はないかと尋ねる。市長は嫌味を云ひながら、それが先つきの自分の計畫である貧困者を救ふ爲めに、家を建てる事なのであるが、それは今生れやうといふ間際に母親の爲めに嚙殺されて了つたといふと、ブランドはそれが立派な事だつたとすれば…と稍心の動くを見てとつた市長は、ブランドの先きに市長を詰つた言葉を假りて、微笑みながら、ブランドの肩を叩きつゝ「貴方が最初に仰つたお言葉とは、全然違やうに聞えますよ」とて、それでも愛嬌よく「愉快なクリスマスをお迎へなさい。奧様によろしく」などと云つて出て行く。

口エホバを見る者

ブランドは後に贖罪の果しがない事や、人の運命の不思議に縫れて居る事等を考へ續けつゝ、「唯犠牲に依つてのみ、靈魂は塵埃の中から甦生る事が出來る、この嚴しい眞理を今の時代の者は恐れて、頑固に拒んで居るのだ」とて、一子アルフの死の一旦は絶望に沈ませたものゝ、これによつて祈りの恍惚境に誘はれたと獨語しつゝ、妻に燈火を求める。妻はクリスマスの夜とて飾り蠟燭を燈して入つて來る。そして去年はわが兒がチラ〳〵と搖れる蠟燭の火を追つて嬉しがつてこれが「お日様か」と尋ねたが、今日も定めしあの墓の蔭からこの煌々と燈火のさして居る部屋の中を覗いて喜んで居るだらう」とやをら立つて窓掛を開け、硝子戸の霧を拂つて來る。ブランドはこの光景を苦しげに見ながら「窓掛を閉めよ」と命ずる。アグネスはさうしながらも餘りの嚴命に泣きながら、「私は一切を捧げて、もう何も持つて居ません」と云ふ。ブランドはなほ「記憶と愁嘆とが殘つてゐる」といふ。アグネスは落膽の末に「エホバを見る者は死すべし」といふ神秘な言葉が今現はれて來たと云ひながら、なほ戀々と窗から我が子の墓を望んで追懷の涙に耽り、遂には形見の衣類を取出して、寳物のやうに撫でさすつてせめて慰めて居る。

口一切を失ふ者

其處に戸外から酷く叩く音がする。戸を押開いて見ると、ジプシイの女が襤褸を着て、小兒を腕に抱へて周章しく入り來た。小兒の衣類を眺めて、外のものは何にも要らないから、小兒を包む着物を分けてくれと云ふ。ブランドは「アルフのものを皆遣れ」といふ。アグネスは「乞食になど大事の形見をやる事は、肉親の神聖を汚すものだ」と云つて拒む。ブランドは「もしもお前が死の門前で立留つて居るなら、我が兒は無益に死んだのだ」と戒ある。アグネスは未練をかけながら皆出してやる振りをして、臨終の額の汗のに

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

じんだ赤兒の帽子丈けをそつと懷ろに入れて置く、やがて彼女は良心に責められつゝ、最後にこれをも差出す。そして次第に輝き切つた歡喜の表情が顏に現はれて、「私は自由な身になりました……彼兒は天に昇つたのです」とブランドは「それでこそ勝利者になつたのだ」と祝す。アグネスは再び「エホバを見る者は死すべし」と云ふので、最愛の者の死を豫言する言葉に、ブランドは愕然とする。アグネスは「貴方は今十字街に立つて居る。さあ何方へかお選びなさい」と且つ戒め、且つ勵げまして、寢に就かんと出で行く。ブランドは兩手を胸に組み合せて「靈よ、爾の苦痛を耐へ忍べ！勝利の價は苦い、一切を失ふのは一切を得る事だ。失つた物こそ、唯永久に所有せられるのだ」

口獻堂式の日

第五幕は六ヶ月後で、河水に沿うて建てられた新教會は落成して、今日獻堂式が行はれやうとして、装飾が施してある光景である。ブランドの妻アグネスは既に此の世を去つて居つた。ブランドは役僧等の斡旋、人民等の歡喜、賞讃を外に、獨り靜かにオルガンを彈いて居つた。彼れは力の緊張つた音色を出さうとして、根限りやつても、樂の音が悲鳴になつて終うのを嘆いて居る。そしてこの神聖な會堂を建設する爲めに、人々の虛僞や詭計や野心が織り込まれて居るのを心苦しく思つて居る。そこに副僧正や市長が出て來て、祝辭を述べる。ブランドは「この教會よりずつと以上なものがあつて、その家の中には甦生つた靈魂と、淨められた心とが住まなければならぬ」といふ。世俗的な副僧正や市長が、なほも彼れの心を理解しない言葉を並らべるので、ブランドは益々苦しい思ひに沈んでこの人々に「彼處へ行つて下さい」と追ひやる。そして宛ら化石したやうに思ひに沈んで、自分の淺墓に考へて居た神の召命がまだ徹底せずに、偶像に仕へて居た事を懺悔しつゝ、信仰ある唯一人にでも邂逅ふ事が出來るものならと獨語いて居る。

口全國土を神の殿堂に

折柄昔輕佻な心情の持主であつた蕩家のエイナーが、蒼白く、瘦衰へて、黑衣を纏ふた傳道者の姿で現はれて、ブランドを見て立ち止まる。エイナーは嘗ては我が愛人であつて、ブランドの妻となつたアグネスに別れてから、初めは賭博と泥醉とに娯樂を得て居たが、やがて健康を害し、才能を失ひ、悦樂を愛する氣もなくなつて、久しく病院生活をして居た。退院後神の道に仕へる三人の姉妹と親しくなつて、救ひの道に入り、最初は禁酒會の說教者となつたが、今は傳道者となつて、これから尻尾のある黑人の國に傳道に行くのだといふ。ブランドにアグネスの話を持ち出されても、そんな事があつたかと漸く昔を思ひ出しながらも、それ等はどうでも善い事である。知りたい事は唯一つであると、臨終の信仰を問ふのであつた。「神から動かなかつた」とブランドの答ふるのを聞いて「ではまだ地獄に落つるのだ、氣の毒な事だ」と云ふ。ブランドの憤るのを見て、「私は天國の穀物の一粒だ、君は審判の庭に投げ出されてゐる籾殼だ」と云ひ捨てゝ出て行く。ブランドはその後を見守つて、「あれこそ私が憧れてゐた男だ、今こそ私を縛つてゐたあらゆる鎖は斷たれた」と裂くが如き口調で述べる。市長は「教會へ行く行列はもうちやんと出來て、命令を待つて居る許りであるから、早く來てくれ」と促がしに來る。ブランドはやをら群衆の前に現はれて「沈滯んで居る水の上に遂に急流が動いて來た！人々！お前等は道の十字街に立つてゐる！お前等は全力を以て新らしきものを意志

五

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

せねばならぬ―あらゆる腐敗したものを打捨てるのだ 然あるべく、又然かあらねばならぬ大教會の打建てられる以前に！」と叫んで、先づ人々を驚かした。續いて皆の一切を捨てかねる懶惰を責め「お前等の靈魂も、お前等の肉體と同じく、日常の殷引を着けるが善い」と諭し、更らに群衆に向つて「此處を去れ！神は此處には居給さぬ」と叫んで、教會の戸に二重の錠を下ろして、やがて鍵を河中に投じ、これから全國土を神の殿堂と爲さんが爲めに、凍り切つた荒野や山を越えて行く積りであるから、我れに續く者は從ひ來れと宣言する。群衆は偉大な時が來たと云つて多くの人々がこれに從はんとする。人々はブランドに從つて雨を衝いて、山上を指して出て行く。

□逡巡ふ群衆

ブランドは從ひ行く男女や子供に「勝利の翼の飛んで居る上を見よ……お前等の歩んだ塵埃塚を忘れて、自由に高く飛べ、神の子等よ！」と勵ましながら進んで行く。然し或る者は「待つて下さい、老つた父が疲れてゐますから」とか「私等に何か食べさせて下さい、何か飲ませて下さい」とか「道が險しい。頂上へ着かぬ前に夜になつて了ひませう」とか、女は「足が痛い」とか云つて躊躇し初める。また他の者は「奇蹟を見せてくれ」とか「勝利の獲物の分前は何うなるんであらう」とか憂へて居る。ブランドは群衆を見回し「一切か無かの戒律の前に、お前等のあらゆる卑法な疑問を捨て去るまで續くのだ……勝利の報酬は淸められたる意志、天翔ける信仰、單純な靈魂、死や墓にすらも喜んで與ふる犧牲の覺悟、あらゆる人々の頭に茨の冠―此がお前等の獲物なのだ」と群集は怒り狂ふて、欺された！詐かれた！騙られた！とて「彼れを打殺せ！」と息卷く。其處に市長は大急ぎで後とを追つて來て「峽灣に幾百萬といふ鯡の群が集つて來てた」と告げる。群衆は萎む心にこの慾の誘惑に遇つて、何れも後ろを振り返へる。校長は「怜悧な者は皆船に乗れ！そして行かう」と叫ぶ。群集は皆その聲に應じて、下に降つて行く。市長は下りかけて、この騷動を大きくならぬ間に取鎭めたのは、私の功績なのだ、鯡の大群などゝは勿論虛言だと云ふ。ブランドは獨りなほも山上指して上つて行く。ずうと後の道にゲルトが只一人蹤いて行くのみであつた。

□神は愛なり

暴風が山上を荒れ狂ふ中に、ブランドは血にまみれ、疲れ切つて現はれる。群衆が谷底から彼れの後ろに蹤いて來たが、一人も絶頂に上り終せた者がないと嘆ずるっそして「あらゆる人の胸により偉大なる日の曙の光に憧れる心はあり、神の爲めに戰へといふ叫びは、人々の靈魂に響いて居つても、彼れ等は犧牲を恐れて居るのだ！」と長歎息を洩して居ると、やがて嵐の中から唱ふ聲が聞える「彼れの意志に從ふとも、悖くとも均しく汝は滅ぼされ、汝の事業は壞される。地に生れた生物は、地上に住め！」といふ意味が三度も響いて來る。ブランドは默して泣き出し、亡きアルフ、アグネスを僅かに呼んで慰まんとする。幻影の中よりアグネスは現はれた。そして「一切か無かといふ言葉を取消して、私と一緖に蹤いていらつしやい」と誘ふ。ブランドは自分は多くの人々に光を與へんが爲めに苦しみ、戰ふのだとこれを退ける。幻影は碎くる音して消えて行く。ゲルトは鷹を追ひながら現はれ、群衆に傷けられて跛足となり、血に染みたブランドを見て驚きながら、更らに彼れの手を見て釘の跡あるを認め「お前さんこそ救世主だ！」と深く尊敬する。ブランドは熱い涙に頬 六

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

を濡らして、くづれ落つる崩雪の下に伏して上方を見上げ、「オゝ神よ、死の深淵に陷れる我れに答へ給へ！人間最上の大なる意志を以て戰ひし者は、遂に贖罪の一部にも價しませぬか」と祈りつゝ、頽雪に打たれて、谷底に葬られる。雷鳴の中より「神は愛なり」との聲が聞える。

新らしい學校 新らしい校長

（七）

補習科に結婚論を講ずる市川校長

▲固いけれどもふつくりと、小鳥の目の樣な蕾をつけた櫻の枝が灰色のぼやけた塀から覗いて居る、花の影だに浮べ得ぬにごつたおはぐろ溝は、のたり〳〵と其周圍をうねつて居た。女學校として最もふるい歷史を持つた府立第一高等女學校の校舍は、下町のせゝこましい家並の中に立つて居る。伊藤校長の後を襲ふて校長の椅子につかれた市川源三氏は、教頭として永年の實務を執つて居られた。

▲『新校長か……イヤどうも古校長ですよ、もと、同じ仕事をして居るのみですから。然し先から思ふと、自分の意志が徹底的に行はれるだけがとりえでせうか……』校長として先生は既に半歲を經た。そして新校長として始めての卒業生を送られる此頃、學期末の學校の中は何かと氣忙しい。結婚問題に深い研究を持つた先生は、自ら『智能測定及個性之觀察』の著がある。先生はそれを基礎として、補習科の生徒に一年間『結婚論』を教へて居られる。

市川校長と第一高女校舍の一部

先生の結婚論を聽いた生徒等は、もう廿七日の卒業式と共に、母校から離れなければならない。百六十名の散り行く先はどこ〳〵であらう。先生は教育家の見地から次の樣な話をされた。

▲『女子の專門教育が盛になり、或は又女學校以上の學校がぽつ〳〵開かれやうとして居る。今年は殊にそれが著しく目立つ樣ですが、私は此傾向を昨年あたりから見て居りました。今年の卒業生の鹽梅から見ても、補習科はもう四十名の滿員に達し、英語の學校に行く者、音樂學校へ行くもの、女高師、東京女子大學等へ志す者が數多くあります。殊に面白い傾向と思ふのは醫學に志す人がふえた事です。中には齒科醫たらんとする人もあります。此樣に女子は確に、專門教育を要求して居る。ある教育大家の中には、日本の女子は要求しないといふけれども、それは皮相の考へであつて、おとなしい日本婦人として外へ大聲を發しないだけです。聲は低いが女子はほんとに要求して居ますよ』手に扱つて見た眞實から、先生は心からさう云はれた。そして女子教育界にもつと〳〵改良したいこと、希望したい事が山程ある。自分の學校の中だけでも、新しく取り入れて行きたい事が澤山ある。新しき希望に向つて先生はさう叫ばれた。

□天の勝利地の成功

ブランドの內容の說明が非常に長くなつたが、要するにイプセンはブランドを假りて、人間が理想を持つて生活して行く時には、必ず外見には失敗の生涯の如く見えるのである。然しその失敗は神の意からは、眞の愛であり、成功であるので、人々の誇りとすべきものである。イプセンはまた「ピールキヨン」といふ戲曲を書いたが、これはブランドと全く反對に、世と人とに迎合して、華々しく成功した事を記してある。思ふにイプセンはブランドと對照して、天の勝利、地の成功の相違を見せたものではなからうと思はれる。（完）

和洋樂器販賣及修繕和洋樂譜類
尺八製造金銀輪及千切一式製作
ピアノ。オルガン。ヴワイオリン。マンドリン其他樂器確實修繕

內藤樂器店
調律師 內藤常吉
東京市麹町區麹町九丁目十四番地

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

危い結婚から一人の娘を救った

某牧師夫人の義擧

＊＊

本所の同朋教會に、或る日佐々木至月(假名)といふ名刺を以て訪れた一人の青年があります。青年の用向きは同教會の某女と結婚の目的で、既に日限も決定して居るが、自分も多年基督教の信仰を持しながら、色々なる事情からまだ受洗して居ないが、結婚についてその前、是非信者にして貰ひ度いと云ふのが、その主なものだつたのでした。牧師は寛大な態度で、喜こんで、その信仰の經歴、その他を尋ねましたが、誠に委しく、何かに渡つて調べて居るらしく、言葉も非常に備つて居るので、別に疑ひをも持たず、再會を約して別れました。

その後も度々牧師の宅を尋ねましたが、或る日牧師夫人は、夫の留守中に來られたので、止むなく自身、面接されたのが端なくも、此の人の素性を明かにする動機となつてしまひました。

＊＊

至月といふのは土浦の生れで、某寺に育ち、土浦の中學卒業後上京して、芝の某寺に養子に入り、早稲田大學まで卒業させて貰つたのだが、此の頃住職と大に信仰上の意見を異にし、遂々その寺を去る事となつたと、自らいふのでした。夫人は早くも、落ち付きの無い彼れの態度や、言葉付きに不審を抱かれ、殊に土浦には、嘗つて住むだ事のある夫人は、それからそれと話が進むにつれ、知人の名前や、友人の名などが話題に上つたので、熱心に聞いて居られると、餘り興に乘つたとでもいふのか、話す話が何だか知人や、友人の上に似て非なる事も度々考へられるのでした。

此の一度の會見で、すぐに相手の心を見破つた夫人は、書を土浦中學と早稲田大學に送つて、佐々木至月なる者の卒業如何を問ひ合された。返事は双方ともそんな者は名も知らないといふ事でありました。更らに彼れがいふ、友人知人の誰れ彼れに手紙で問ひ合せると、之又一向に知らないといふ返事。益々不審の思ひにかられながら、相手の某女を呼んで、その心を尋ねる事にされたのです。

＊＊

某女といふのは東北の或る町の資産家の娘です。タイプライターが出來るので、唯遊んでるよりもといふので、某官省に務めて居る至極勤勉、貞良な婦人

お化粧問答

問　煉白粉や水白粉を使はずに出來る簡單な薄化粧法など　(弘前　くに子)

答　クラブ美身クリームをお化粧下として引き、クラブ刷白粉をポットで押へ加減に刷付け、別の刷毛で浮いた粉を拂ひながら輕く撫で延ばし、搾りタオルを指に卷付けて眉毛、睫毛などの浮粉を取りますと、瀟洒として薄化粧が出來上ります。又た一つの方法は、クラブ美身ゼリーを能く顏に塗り、乾き加減の所へクラブ打粉白粉を打付けて輕く拭取つて置いても宜しうございます。此のお化粧法をお採りになりますと特に白粉をお付けになつたやうでなく地肌が眞からの色白に見えますので所謂隱化粧と申すのは即ち是で御座います。クラブ打粉白粉は羽二重の袋入になつて居りますから御携帶にも頗る御便利で御座います。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

人でした。何も當人については知らないが、自分の下宿して居る家の主人夫婦が、頻りに進めるので、つひ結婚する氣になつたといふのです。「卒業證書を見たか」と聞かれると「寺を出る時喧嘩をして出たので、手拭一本さへ持つて出なかつた」と云つたから、そのまゝ信じて居たと云ひます。夫人は懇々とその不行き屆きな考へを戒め、女一生の大切な結婚を、只輕々しく、前後の考へもなく一人で決めては、飛んだ間違に陷るかも知れないといふ事を、いろ〳〵說いて聞かせました。

＊＊＊

一方下宿の主人といふのは、手をまはして、國許から母親を呼びよせ、もはや仕度萬端整へて、いよ〳〵式日といふ二日前となりました。牧師夫妻は賴まれもしない、此の娘の一生を思へばこそ、每日事實の蒐集にかけまはつて、最後に芝の某寺に、牧師自ら出かけていらつした留守宅に、至月は早くも結婚式の案内狀の印刷したものを持つて來ました。夫人は何と云つて斷つたものかと、考へた末、幸ひ印刷に午後の二時とある相違を認めて、飽くまでも、四時といふ事を主張されたので、至月は之を訂正する事を約して引き取りました。間もなく歸られた牧師の報告は、彼は某寺の養子處か底掃きに使つた男で、旣に檀家を廻つて、大變な金を卷き上げ、寺の物を持ち出すなど、手に負へないので、遂に追ひ出したのだと、……之程事實が上つてからは仕方がありません。直に電話で斷つてしまひました。

＊＊

その翌日仲人の下宿の主人は、ナイフを持つてあばれ込んだと云ひますが、早稻田や、土浦から來た手紙を開いて見せられた爲め、一言もなく歸つたそうです。此の時は旣に、牧師夫妻の手によつて、娘は母親と共に歸國させられて居たのでした。至月はひどく牧師夫人を恨みに思つて、夫人をつけねらつて居るそうです。夫人はいつ危害が此の身に及ぶか或は夫の上に及ぶかを考へた時、六人の子供の親として、如何處置を取つたものかと、少なからず悶えられたといひますが、夫人は雄々しくも、一人の娘を救ふ爲めに、凡てを喜こんで犧牲にする覺悟を以て、此の事に當られたのでした。今も猶ほ、至月がどんな事をするかと、幾分の不安は感じながらも、信仰を以て雄々しく人の爲め、家庭の爲め、働いてゐられます。

＊＊

夫人は嘗つて、鬼婆と迄評されたその姑の苦しいしもとを平然と受けつゝ、遂に之を感化して、今では姑自ら手織りの衣服を嫁にといつて送る程の人とされたと云ひます。此の夫人にして此の事が出來たのでせう。

問　乳液を付けると色が黑くなると云ふ事を聞きましたが、本當ですか。（仙臺　谷子）

答　クラブ乳液といふのは歐羅巴の美人鄕として有名な維納の或る皮膚科學の大家が發明された純植物性の美身液を主要原料とし、更にクラブ本店獨特の美身劑と貴重な原料とを配合して精製した濃厚な乳狀の白色美身料ですが、之を皮膚に塗りますと、直ちに氣孔に吸收せられ、皮下奧深く透入して皮膚の滋養となるのみならず、日光や大氣中に充滿して居る塵埃や煤煙の刺戟に對して、皮膚を保護する作用を有つてゐます上に其の香ひが如何にも柔かで上品ですから御婦人は申すに及ばず、紳士間にも近來非常に賞用されて居ります。

御質問は大阪市南區水崎町中山太陽堂或は東京京橋區鍛冶橋外中山太陽堂宛ての事。御住所御明記あらば直接御返事申します。

九

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

アリスの冒險

（二十）

悠子

アリスは長い頸があちこちの木の枝にまきついてしまつたのを元に戻すので、暫くの間あちらこちら頸を延ばしたり縮めたりしてゐましたが、やがて兩方の手に菌のむしつたのを握つてゐるのに氣がつきましたので、直ぐに左の手のを口に入れてみました。それから右の手のを食べ、又左の手のを食べました。するとその度にアリスの身體は大きくなつたり少さくなつたりしましたのでそれからつゞけて左と右とを代る／＼食べてゐます中に、いつかアリスの身體は元のまゝの脊丈になつてゐました。ほんとにかうなるには色々手數がかゝつたのでした。

最初は何となく妙な氣がしましたが、落付いてみるとやつぱり元の自分であるのが分つて「あゝやうやく私の願ひの半分だけがかなつた」と一人言を云ひました。それから「あのさつきの奇麗なお庭に入るのだけれど、どういふ風にしていつたらよいかしら。」

ひとり言を云ひながら、アリスはいつの間にか廣い所を歩いて居りました。其處には丁度アリスの脊丈位の家がありました。

「このまゝで入つて行けば、きつと中に居る人が驚くに違ひないから」と思つて、右の手に持つて居た菌のかけらを食べますと、アリスの身體がだん／＼少さくなつて、とう／＼九寸位の高さになりましたので、そろ／＼と家の方に近づいて行きました。

暫くの間其處に立つたまゝどうしたらよいかと考へて居りますと、不意に森の中から兵隊が一人驅けてきました。アリスはその様子で兵隊だと思ひましたが、よく／＼その顏をみればお魚だと思つたかもしれません。やがてその兵隊は入口の所まできてコツコツと戸を敲きますと中から同じやうな兵隊が出てきました。その人はまるで蛙のやうな大きな目をしてゐました。何だか大變に面白そうなのでアリスは森から少し出てきました。

魚の兵隊は自分の身體位大きな狀袋をとりだして、それを蛙の兵隊に渡しました。そして眞面目な聲で、

「これは侯爵奧樣に差し上げて下さい。クルケットの遊びに皇后樣が御招待なさる手紙です

と、二人は丁寧にお辭儀をしますと、二人の縮毛がこぐらかつてしまひました。アリスは可笑しくて／＼たまりませんので、とう／＼笑ひだしてしまひましたが、二人に笑ひ聲を聞かれると大變だと思つて、急いで森の中に逃げ込みました。

少したつて覗いてみましたらば魚の兵隊はもう何處かへ行つてしまつて、蛙の兵隊だけが入口の所に座つてぼかんと空を見てゐました。アリスはそろ／＼と歩きだしていつて、その戸をコツ／＼と敲いてみました。すると蛙の兵隊が聲をかけて、

「敲く必要はありませんよ、敲いても無駄ですよ。なぜつて私が此處にちやんと居ますもの」と申しました。成程中では何か咆えるやうなくさめをするやうな物音がしてゐて、その合間／＼にガラ／＼ゴトンとお皿やお鍋のこはれる音が聞えてきました。

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

小説

勝利（八）

阪東みちゑ

　次の時間は英語であつた。元氣のよい福岡先生が、勢よく教壇の上に登つてにこ〱笑ひながら、
「けふはブロークンハートの始めからですね。柳さんから讀んで御覧なさい」
　前の列の一番はしに坐つて居た和子が立つて、アクセントのない棒のやうな英語を讀んだ。半ページほど讀むと、先生が五つ六つの發音を特に正しておいて、英國人かと思はれるほど熟練した聲を出して、一通り讀みなほした。そして
「お次の方お譯」
と云はれた。二番目の人が立つて譯をすると、先生が今一度それを訂正かた〱くりかへして、また
「お次ぎ」
と云つた。次は富子の番であつた。別に稽古をして居るので、他の人に比べると讀方もよほど流暢で發音も綺麗であつた。先生は滿足らしい顔をして
「お序にお譯を」
と云つた。
「男子に取つて戀は事業の合ひ間〱の小唄のやうなものであります……。然し婦人に取つては愛は彼女の世界であります……。もし戀に失敗したならば彼女の生涯は絶望で御座います。」
　富子が席につくと、
「大變上手に出來ました」
と云つて先生が褒めた。しかし何故だか先生の快活な顔が一秒時間ほど曇つて見えた。
　晝のやすみに、富子と里子と和子とが辨當をすまして、ストーヴの前に集つて居ると、房子と文江が寄宿舎の食事をすまして出て來た。
「こんなに雨が降つて、通學の方はお氣の毒ねえ」
　房子がかう云つて硝子窓から外を見ると、
「そこは寄宿舎の方が有難いわねえ、だけどお食事のまづいのは閉口よ、全く」
　文江が率直なもの丶云ひ方をするので、みんな聲を揃へて笑ひ出した。
「此間和子さんのお宅で御馳走になつて、始めてお正月らしい氣がしたわ、だつて寄宿舎のお雜煮はお丼のやうな大きなお茶碗の中に、小つぽけなお餅が二つ切れ浮いて居るんですもの、貧弱だわ」
「おほ……。だつて文江さん幾度も換へていらしつたぢやありませんか」
　房子がはしやいだやうに云つた。
「だつて數でもこなさなくちやあ、仕様がないんですもの」
　みんながまたどつと笑つた。文江はひとり笑ひもしないで、ストーヴの蓋を開けて、
「あらまあストーヴの中まで貧弱よ」
　かう云ひながら、側においてあるバケツ型の石炭入れから、ガラ〱と石炭をすくひ出した。
　剽輕な文江の様子を皆と一所に笑ひながら見て居た富子が、思ひ出したやうに
「それはさうと、今度の日曜に皆さんで宅へいらしつて下さらない？御馳走してよ」
　わざと文江の顔を見ると、
「うかがふわ、是非」
「お料理は日本風がい丶の？それとも西洋風？」
　富子は姉が妹に物を訊くやう

十一

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

な態度を取つて。

「さうねえ、此間和子さんのお宅で純日本式で戴いたから、今度は西洋料理がいゝわ、皆さんさうじやなくて？」

臆面のない聲を出して無邪氣な目をして、みんなの顔を見まはしたので、一同がまた笑つた

「なぜ笑ふの？　だつてお訊きになるからお返事をしたのよ、皆さんだつてその方がいゝでせう」

「えゝ、その方が有難いわ」

房子が笑ひながら贊成した。

「それで何か餘興をしていたゞけるのでせう。此間は歌留多だつたから、今度は別の事を」

文江がまた口を出した。

「してあげてよ、何でも御註文次第、兄が尺八を吹いてあげると云つて居たのよ」

「それから？」

「それから房子さんにお琴をお願ひするわ」

「あら私なんかとても駄目よ」

「とにかく是非お願ひする事にして、それから先きはみんなで隠し藝を為て出す事にしませうよ。福岡先生にも來ていただいて、お得意のピヤノでもひいていただく事にするわ」

「あらさうそりや面白いのねえ」

文江が嬉しさを顔一ぱいにあらはした。

「外の事は皆有難いけれど、隠し藝だけは困つたわねえ、私のやうな藝なしも居るのですもの」

和子がいつもの晴れ〲しい表情の中に、少し困却の色を見せた。

「僞をおつしやい、あなたは筑前琵琶が大變にお上手だつてこと、ちやんと分つて居ますよ」

これは富子の抗議であつた。

「あらそれこそ僞よあなた、そんな事誰からお聞きになつたの？」

「だつて宅の兄が、お兄樣からうかがつて來たのだから仕方がないわ」

「あれは少し稽古した事があるけれども、もうみんな忘れてしまつたんですもの」

「和子さん今度の日曜までに、是非おさらへをしておいて頂戴」

房子が切れの長い目もとに愛嬌を見せながら取りなし顔に云つた。

「里子さん、あなたは三味線がお上手なんでせう」

富子が否定をゆるさないやうな調子で云つた。其調子に應じやうと考へる暇もなく、器械的に謙遜の詞を出した。

「あら駄目ですわ」

「駄目でもいゝから、三味線を持つていらして頂戴ね」

これは命令的であつた。

「でも福岡先生がいらしつちやあ、叱られやしなくて？」

里子が懸念らしい顔をした、

「大丈夫よ、今度は無禮講にしていただくんだから」

「福岡先生と云へば、いつまでまあ、あゝやつていらつしやるんでせう」

十二

文江がまた口を出した。

「ほんとにねえ、お美しいし、學問はお出來になるし何も云ひ分はないぢやありませんか」

里子が直に同意を稱へた、

「ほんとにあゝしておくのは惜しいのねえ」

和子も調子をあはせた。

「でもお獨りの方がお氣樂でよいのかも知れないわねえ」

これは房子であつた

「あの位におなりになると、一寸理想の夫が見當らないのでせう」

富子が辯解らしい口のきゝ方をすると、

「やつぱりかぐや姫の後裔ね」

文江が平氣な顔で輕口をきいたので、一同がまた笑ひ出した。ただ富子一人がむづかしい顔をして笑はなかつた。

＊　＊　＊　＊　＊

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

時事

●人種差別撤廢提唱　牧野全權委員は陳述書を發表し、駐米大使石井子が紐育に於ける演說に於て要求したる如く、國際聯盟規約中に人種的差別を禁止する箇條を挿入すべしと說き、且つ同問題は移民問題とは分離して思考せられざるべからず、蓋し移民問題は實際經濟問題に過ぎないが、人種的無差別は主として感情及び正當なる享負と自尊心に關する問題だからであると提唱しました。

●國際勞働規約と日本　國際勞働委員は、講和條約中に左の條項を挿入すべく提議するに決しました。即ち

一、原則に於て勞働時間を一週四十八時間として、實際に於ては日本の如きに對しては除外を許すことなるべし。

一、十四歲以下の小兒は使用するを得ず、勞銀最少制限に就ては、原則に於て時間と場所との狀態に顧みて、生活上相當の基礎を維持するに十分なるべき勞銀率を設定せんとす。

國際勞働委員は尙ほ勞働に關する諸問題を審議しつゝあり、其中には同一の仕事を爲すものには男女同一の報酬を與ふる事、雇主及び職工に對し、凡ての目的上合同及び結社の權利を認むること、及び商業上の目的にて家內工業を爲すを禁止する事等があります。

●國際聯盟修正意見　國際聯盟に關し、ベルンに開かれたる國際協議會は、聯盟規約に對する左の修正案を提出せりと。

第一、各國民又各聯盟加入國が、人口一百萬人に付一人宛の議員を選出して組織さる、國際議會を以て、代表者會議に代ふべし。此國際議會は充分なる立法權を有するものたるべし。

第二、國際裁判所は行動の自由を有し、聯盟會は萬國の軍備撤廢及び義務兵廢止を完成する爲の處置を執るべし。而して秩序維持に必要なる義務兵のみ保留すべし。各國は平和攪亂を防止する爲にのみ、陸海軍を配置すべし。

第三、自治植民を除き、凡て植民地は國際聯盟當局者の監督を受くべし。

第四、特殊の國家のみ有利なる關稅、賦課及び專賣法を廢し、聯盟加入者は凡て經濟上同一なる自己發展の權利を有し、小國の保護は世界憲法により保證さるべし。

第五、國民的理由によるボイコットを禁ずべし。

●五國代表婦人の要求　英、米、佛、白、伊の各國を代表する四十名の婦人委員は、萬國勞働委員會に列席し、左の要求決議案を提出せり。

各國に其政府、勞働組合、婦人團、女醫等を代表するに充分なる資格を有する婦人を以て組織せる婦人勞働委員會を設立し、婦人勞働者に影響する特別法規に關する凡ての案は、先づ諮問の爲此委員會に提出すべし。

●婦人參政と西園寺侯　婦人參政運動協會々頭チルムベルゼル女史は、巴里に於て西園寺侯と會談しましたが、其際侯は『自分は從來各種の方面に活動し、社會を今一層廣き基礎の上に改訂せねばならぬと確信してゐるから、貴協會が今回講和會議に代表者を出さんとする運動に對し、滿腔の同情を表するが、日本の講和委員が五大國會議で此運動に後援を與ふるや否やは他の委員と相談の上ならでは何とも申上げ兼ねる。又日本の婦人は今日の處、まだ歐米婦人の樣に進步してゐないけれど、日本婦人としても社會の進運に貢献すべく、今一層の活動を希望する時機が來る事を疑ひません』と述べた由です。

●第二回人種差別撤廢大會　廿三日午後上野精養軒に開會『日本國民は人種的差別撤廢を基礎とせざる國際聯盟に反對す』との決議を爲し、諸氏の演說あり佛國文學博士リシャール氏亦起ちて熱辯を振ひました。

●蒙古民族の獨立　露領及び內外蒙古の蒙古民族各部落代表者は、三月十八日齊多に於て會議の結果、話佛を大總統に選擧し、共和政府を組織し、此旨各國政府及び巴里講和會議に通電し直に蒙古兵六萬の募集に着手したる由、黑龍江督軍より支那北京、政府に急電がありましたので、同政府は之が對應策を講じつゝありとの事です。此運動の裏面には米國人の援助あり、セミヨーノフと協定して毎月五百萬以上の軍費を米人より支給する事となつてゐると傳へられます。

●露の共產主義大隊　ストックホルム發二十二日某所着電に依れば、露國勞農政府は世界を煽動する目的を以て、外國語に通ずる兵士を以て共產主義大隊を編成し、クリモリッチ氏其の爲めに活動し、學校を興して陸軍大學と稱し、ク氏學長となり、二百の學生あり、其內百名餘りは舊將校なりと。

●潜水艇を潜水艦　海軍省では從來潜水艇と呼んでゐたのを、四月一日から潜水艦と稱へる事になりました。理由は現在潜水艇より小さい驅逐艦を艦と稱へ作ら、潜水艇と稱へるのは不當だといふに過ぎません。

●六割增の論功行賞　政府は論功行賞の費として三千八百萬圓を要求しましたが、之は陸軍十二萬人海軍二萬人で、一人平均全額二百三十圓です。之を青島戰の論功行賞に比べると六割增であります。

●榊原飛行中尉墜落慘死　追濱海軍航空隊にては廿四日綀習飛行中、榊原正木中尉縱、山本順原大尉同乘のイの五十八號機海中に墜落して、榊原中尉は慘死を遂げ、山本大尉は重傷しました。榊原中尉は曩頃三保松原中で墜落慘死した山內少佐と同縣にて、山內少佐葬儀の際は、其喪主を勤めたる奇しき緣があります。

◎恩賜賞は山極博士　帝國學士會は本年度の恩賜賞授賞者として、癌研究に世界的發見を爲した山極勝三郎博士を內定し、其研究に助手たりし農學士市川厚

十三

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

一氏には學士院賞を授與さるゝでありませうと。

◉特許局の疑獄　諜て問題となつてゐた特許局員の收賄事件は、三月二十四日豫め決定し、宇都宮地方裁判所の公判に附せられました。特許局技師西岡忠夫(四三)前千住製絨所長、豫備陸軍主計監加藤貞次郎(五七)を初め、特許局技手、特許辨理士等が出願者に便を與へて金子を收賄したのであります。

◉濱口雄幸氏當選す　高知縣補欠選擧は二十二日開票の結果憲政會總務濱口雄幸氏大多數にて當選しました。同氏は人格高潔にして、財政上の手腕は世既に定評があります。

◉帝大經濟科に女聽講生　東京女子高等師範學校を昨年卒業し目下研究科に在學中の文學士松原國次郎氏長女支子孃(二五)は、四月より東京帝國大學經濟學部に聽講生たるを許可さるべしと

◉武藏野學院開院式　國立感化院なる武藏野學院(埼玉縣北足立郡大門村所在)は、三月二十二日盛んなる開院を擧行しました。

◉贊育會の姙婦預り所　東大内にある基督敎靑年會の贊育會は現に本所太平町に實費診療所、姙婦預り所を經營してゐますが、今回篤志家の贊助を得て二萬五千圓の建築設備費を投じ、前記の外乳兒保育所、托兒所を設立せんとしてゐます。

◉議院建築第一回當選　豫て募集中の議院建築意匠設計は、第一次應募者百十八名に就き、審査の結果廿四日の官報にて第一回當選者二十名を發表しましたが、此二十名は本年九月十五日締切迄に更に設計を提出する事となります。

◉セミヨノフ夫人來る　セミヨノフ將軍の夫人マリア・ミハイロウナ・セミヨノフ(二十三才)は、十三人の隨員と共に廿四日長崎着直に別府に遊びました。滯期一ケ年各所を觀光する由。

◉稻葉式部官逝く　勅任式部官稻葉正乘子爵は、三月廿三日腸加答兒にて逝去しました、享年五十三。

◉角田眞平氏逝く　東京市會議員竹冷角田眞平氏は、廿一日夜突如腦溢血にて逝去されました。享年六十三。

◉高女新卒業生の歡迎　四月三日午後一時より、お茶の水の大講堂に於て、同窓會聯合會主催の高女新卒業生會が開かれます。羽仁もと子女史司會の下に、安井哲子女史の計畫發表につぎ、數氏の歡迎演說あり、終つて鈴木のぶ子、御かれ子岩田さと子女史等の獨唱がある筈です。

編輯室から

▲「今年ばかりは墨染に咲け」と願ふ喪中の人の多い今年も、春は遠慮なくおしよせて參りました。外壕の堤の櫻もうちらほらと咲きそめて居ります。▲デューイ博士夫人は亞米利加人には稀れに見る落着いた表情の老婦人です。服裝や持物などの質素さは、格別で、どこか床しい氣品を備へて居られる方です。

婦人週報
(每週金曜發行)
定價表

△壹部金五錢五厘(郵稅共)	
△一ケ月(四部又は五部)金廿二錢	
△三ケ月分	金六拾六錢
△半年分	金壹圓廿錢
△一ケ年分	金貳圓四十錢
△外國一年分	金參圓廿錢

編輯兼發行印刷人　小橋三四子
東京市京橋區銀座四丁目一番地
印刷所　福音印刷株式會社
東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地
發行所　婦人週報社
振替口座東京三一六六〇番
電話番町四五六六

廣岡淺子刀自著

一週一信

「七十になる迄」の自叙傳外四十九篇の熱烈なる叫びを收む

三六版二百五十頁
定價金七十錢
郵稅四錢

發行所
東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地
婦人週報社
振替三一六六〇

生徒募集

ディナー(晩餐)十回講習(講習科及材料十回分十五圓)
每木曜午前自四月四日至五月卅日

西洋菓子十回講習(講習科及材料費十回分九圓)
每水曜午前自四月十日至五月廿九日

女子英語會
初學者の爲。高女生徒の爲。卒業後特に英語研究者の爲。英語專門學校入學志望者の爲。會話を學ばんとする人の爲。每週四時間半。月謝一圓五十錢。
神田區北神保町十四番地(電話本局五九八)

東京基督教女子青年會

個人教授　裁縫手藝

和服、洋服、刺繡造花、編物、袋物、摘細工
綿細工、絞花、縫細工、壜細工、儀式用折紙並ニ水引結方
茶之湯、煎茶、生花、投入花、盛花、割烹、洗濯
染絞、琴曲、薩摩琵琶、謠曲
以上各科共何時にても入學を許す
家事、國語、算術、英語、圖書
以上各學科は隨意學修すること得

詳細は規則書郵券二錢を要す

東京麴町區上六番町七
私立大妻技藝學校
電話番町一二二〇

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

喜谷實母散

萬の藏より子は寶！

「身体を強健にしたいこと」
「可愛い子供が欲しいこと」

神樣に祈願を込めるより

先づ第一に喜谷の實母散を

御試し下さい、忽ち希が叶ふて御家庭の平和は永久に保障されます

定價表		送料
試用分	金拾錢	二錢
本法實母散壹貼	金拾五錢	二錢
同參貼	金四拾五錢	二錢
同五貼	金七拾錢	二錢
同七貼	金九拾五錢	四錢
同拾四貼	金壹圓八拾五錢	六錢
同一月分	金四圓	八錢

▲御求めの際は喜谷實母散と御指名を乞ふ

主治効能

子宮病、下腹痛み、逆上頭痛、血の道
足腰冷込、難産流産、白帶赤帶、氣ふさぎ
月經不順、こしけ、産前産後、經期腹痛

本舖
東京市京橋區中橋大鋸町
喜谷市郎右衛門
電話京橋 五五番 五六番
振替口座 二一五四番

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

診察毎朝及毎夕 但祭日及日曜の他
院長診察月木金午前及木午後六時
林、峰間兩副長は目下當院に在勤
東京麹町區三番町卅番地（市ヶ谷見附内）
電話番町 六二一番 五一六番
東洋内科醫院
院長 醫學博士 **高田畊安**

電話ちがさき二番
南湖院
神奈川縣茅ヶ崎海濱（從停車場半里）
河野、高橋兩副長は目下當院に在勤
院長診察土曜日午後、入院診後應需
診察毎朝 但祭日及日曜及土曜の他

大黒天印 赤 白
宮崎葡萄液
宮崎葡萄液ハ「アルコール」分を含マズ最モ滋養ニ富ミ上戸ニヨク下戸ニモヨロシ御婦人御子供衆ニモヨク頗ルオモシロキ理想的好飲料
大小數種化粧箱
商品切手調進仕候
宮内省御用達
東京市日本橋區通旅籠町
發賣元 **甲斐産商店**
電話浪花八七〇、八七一

◎内科◎小兒科
宅診午前 往診午後
藤井診療所
藤井かう子
本郷區彌生町二番地ハノ三十三號
（電車高等學校前下車）
電話新設小石川三五三一

耳鼻咽喉科專門
大野耳鼻咽喉科醫院
院長 大野喜伊次
（入院隨時）
東京京橋區新肴町二番地
電話京橋一〇三五

◎産婦人科◎小兒科
宅診午前 往診午後
病室、産室ノ設アリ入院ノ需メニ應ズ
院長 女醫 **吉岡彌生**
東京市麹町區飯田町四丁目卅一番地
電話番町 二三五七
東京至誠病院

産科 婦人科 小兒科
井出茂代
東京府内藤新宿番衆町卅一番地
電話番町三六七七番

松下皮膚科醫院
○診察、午前、夜間
○京橋南八丁堀櫻橋際（電京一二二三一番）

家庭衛生講習會

一、目的　家庭に必要なる衛生及衛生マッサージを教授す。
一、場所　赤坂區新町三丁目四十六番地婦人矯風會本部内。
一、期間　自毎月十六日至翌月十五日一週二日午後二時より四時迄。
一、講習科　金十圓也前納の事。
一、人員　十名を以て定員とす。（希望者五名以上に達すれば開始す）
一、證書　講習修了者には修了證書を交付す。
一、特典　講習修了者は會員として隨意に傍聽又は研究する事を得。
一、主催　婦人矯風會本部。
一、講習主任　醫師藤井孝。
右御希望の方は至急赤坂區新町三丁目四十六番地婦人矯風會本部（電話芝一七五三）に申込まれたし。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

婦人之友四月號

衣服經濟號

性的惡戲

デモクラシイに逆行する富豪の性的遊戲を警めた巻頭の大文字です。……三宅博士

新家計法

夫に萬一の事があつても、職業に離れることあつても、ビクともしない新式家計法の要訣、說明親切を極む。……羽仁もと子

衣服を經濟的にする研究

◎材料と手間との經濟法……塚本濱子
◎最も手近い改良五ヶ條……田中芳子
◎不經濟は不徹底のため……野口保與
◎常著は簡單晴著は精巧……三角錫子

◎經濟的な著物の著かた……大妻小高
◎小學生の袴代二千萬圓……記者
◎洋服和服を著せ比べて……記者

畫家の觀た婦人の服裝

△洋服は日本婦人に調和す　石井柏亭
△和服必ずしも優美ならず　石川寅治

懸賞

便利で優美な婦人の仕事服

一等　五拾圓　二等　參拾圓　三等　貳拾圓
四等　拾圓　五等　五圓
（應募規定詳細本號にあり）

和服向
洋服向
木綿の新縞柄　十八種

最に懸賞で募集したもの、本號に發表新趣向、新圖案とり〴〵に面白し。

家庭の圓滿でない譯（廿八篇）

家庭の不和不圓滿は何から起るか、夫の冷淡か不品行か、姑の頑固意地惡か、夫婦の性分が合はない爲か、子供の出來の惡い爲か、家計不如意の爲か、金の有あまる爲か、人さま〴〵の實驗と感想を集めた、三十頁に近い本號の大讀物でございます。

主婦必讀記事

▲女中拂底應急策……厨川蝶子
▲大尉級の家計ぶり（六篇）……
▲蒲團の要らない赤坊寢籠……久子
▲子供洋服裁縫講義……
▲ナプキンの洗ひ方疊み方……富子
▲取外し自在のカラとカフス……
▲花見摘草によい携帶辨當……
▲佛蘭西料理の献立講義……
▲おやつ向きの菓子の拵へ方……安部夫人
▲袷と綿入の丸洗ひ……佐久間學士
▲産科婦人科問答
▲婦人整容問答、衣類整理問答

長編小說　一絃琴……上司小劍作

長編小說　幻影……松居松葉作

（定價廿八錢。半年郵税共一圓六十八錢）

婦人の友社

東京雜司ヶ谷
振替東京一一六〇〇

シンガー裁縫院

●和洋服刺繍●

◀生徒募集▶

（ミシン專修毎月五日迄入學）

（東京有樂町一ノ五）

婦人の趣味と實益ある仕事に好適せる家庭的産業

鶉　各種小鳥　密蜂

山羊　食用　乳用　家兎

種鶏　種卵

七面鳥　分讓

詳細目錄往復葉書にて申込次第進呈

東京目黑　白明園

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

發行所 東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地 婦人週報社